

活動報告書

活動名	都市と農村、ヒト・モノ・コトがツナガル農園		
団体名	神戸学院大学 現代社会学部 菊川ゼミ 農園LIFE創出班		
活動目的	本活動では、都市部と農村部が交流し、以下の目的を達成することを目指す（目的①～④は内容の番号に関連）①都市部と農村部の住民同士の関わりを増やし、都市部、農村部全体のつながりを生むこと、②農業の現状を、自分たち含め知る・知ってもらうこと、③地域で頑張る農家さんの仕事を知り、農業に興味を持ってもらう、④農業の楽しさ・やりがいを感じてもらうだけでなく、その大変さも一緒に知ってもらう。自分が経験したことのないものへ挑戦することの面白さを知ってもらう。子どもたちが普段関わることのない人（農家・大学生）と交流する場を提供する。		
活動内容	全4回を通して大株水菜を栽培を行った。その際、有機肥料と化成肥料の二種類を使い分け、生育の違いを比較した。オフラインサロンを利用し、農業を通じて農家と地域住民、また世代を超えた人々同士の深い交流を促した。さらに、オフラインサロンの広報を兼ねたポスターを作成し、西区助成金の活動とオフラインサロンのPRにも努めた。		
参加人数	スタッフ	6	名
	参加者	17	名
活動の効果	<p>(活動目的の①～④に対応)①都市部、農村部という枠組みにとらわれず、幅広い地域、世代の住民たちの関わりを増やすことができた。</p> <p>②学生含め参加者の方々が、農業を生業としている方と交流することで、新たな知識や工夫を学ぶことができた。</p> <p>③同じ時を共に過ごすことで、農家の方々が日頃どんな思いでどういった仕事をしているのかといったことを知る機会になった。また、実際に農具や農業機械、土や作物に触れることで、農業に関する興味を持ってもらうことができた。</p> <p>④農業の楽しさを知った上で、自ら体験することによってその大変さを理解してもらうこともできた。そして、今回の活動を通して参加者は勿論、運営側の学生たちも普段関わることのない人々と交流、対話することによって、さまざまな人と関わる楽しさ、重要性をも理解することができた。全体を通して人々の交流がメインだったので、明確に数値化された結果は得られなかったが、参加者には「楽しかった」とのお声を頂いた。</p> <p>また、第4回目には須磨区・西区・垂水区を中心に活動する地域密着型広報誌ビバ・ニュータウンに取り上げて頂き、伊川谷オフラインサロンや農業、農家について広く認知してもらう機会を創出した。肥料の違いによる生育状況に関しては、あまり変化が見られず、農家の方曰く「元々の土に栄養が十分にあったから、あまり変わらなかった」とのこと。</p>		
活動経過	実施期間	打合せ内容	実施内容
	1回目令和5年10月	タイムスケジュール、役割分担、広報活動、準備物についての話し合い、買い出し	土づくり(肥料混ぜ、耕し、畝たて)、苗づくり、苗植え、焼き芋パーティ
	2回目令和5年11月	タイムスケジュール、役割分担、準備物(リース作り)についての話し合い、買い出し	水やり、追肥(肥料を追加すること)、雑草抜き、リース作り
	3回目令和5年12月	タイムスケジュール、役割分担、準備物(鍋の具材)についての話し合い、買い出し	水菜一部収穫、採った水菜を使った鍋パーティ
	4回目令和6年1月	タイムスケジュール、役割分担、交通費についての話し合い	残りの水菜収穫、土耕し、ポップ(作物の売り場に置く広告用の紙)作り
関係団体	伊川谷オフラインサロン鶴田農園(尾崎農園)		
今後の展望	今回、広報がうまくいかなかったため、スタッフや関係団体の近い人の中から参加者を募ったが、次回以降は広報の範囲、方法などを検討、改善し、元々関係がない人々の積極的参加を促す必要がある。しかし、今回の内容で十分参加者に満足してもらえたので、内容としては、大きく変更する必要はないだろう。関係人口としても今後より一層の関わりを持つことも期待される。		
その他			

神戸学院大学現代社会学部 菊川ゼミ×鶴田農園

ツナガル農園プロジェクト

参加者募集!!

参加費
無料

親子で
農業体験して
なつかしく



神戸市西区「鶴田農園」で大学生と一緒に土づくりから農作物の収穫まで、全4回の農業体験を通して地元の自然の豊かさや農業を楽しく学びましょう!!

日程

*すべて日曜日の午前10時から午後2時まで
全4回全ての参加が望ましいですが、ご都合に合わせてご参加ください。

10/8 栽培の基礎である土作り、芋掘り

第1回 10/22 大株水菜の苗植え、焼き芋パーティー

第2回 11/26 野菜が育ちやすい環境づくり

第3回 12/17 育った水菜(*)の収穫、鍋パーティー

第4回 1/14 活動の振り返り、ブロッコリー収穫

※ 水菜は収穫後お持ち帰りいただけます。

開催場所

鶴田農園：伊川谷オフラインサロン

兵庫県神戸市西区伊川谷町前開931



応募期間

10/20(金)まで(先着10組まで)

対象

神戸市西区の小学校4~6年生(保護者同伴)

持ち物

●軍手、長靴、帽子、飲み物、
弁当(第1回、第3回を除く)

*汚れてもいい長袖長ズボンでお越しください。
各自で熱中症対策をお願いします。

お問合せ

神戸学院大学 現代社会学部 3年次生

大村 彩華

メール▶ sswij020@s.kobegakuin.ac.jp

*欠席の場合は参加日の前日までにこちらのアドレスまで連絡をお願いします。

お申し込みはこちら▶



10月8日(第0回)



10月22日(第1回)



11月26日(第2回)



12月17日 (第3回)





1月14日 (第4回)



